



# 漁海況通信

長崎県総合水産試験場 漁業資源部 海洋資源科  
 〒851-2213 長崎市多以良町 1551-4 電話 095-850-6304 FAX 095-850-6346  
 ホームページアドレス <https://www.pref.nagasaki.jp/section/suisan-shiken/index.html>

## 五島海区におけるキビナゴの資源評価

**五島海区におけるキビナゴの資源水準は中位、動向は横ばいと判断されます**

### I. 漁獲量の動向および資源評価

五島海区におけるキビナゴ漁獲量は近年 800 トン前後で推移していましたが、令和3年の漁獲量は 876 トンで前年（770 トン）並み、平年（834 トン）並みでした（前年比 114%、平年比 105%）。（図 1）

五島標本漁協における令和3年のキビナゴ月別漁獲量は、3～4月、9～10月は平年より多く、1～2月、5月、8月、12月は平年並み、11月は平年より少ない状況でした。（図 2）

※ 過去5年間の平均値（平年）より 20%以上上回った場合を「多い」、下回った場合を「少ない」、±20%以内を「平年並み」としました。

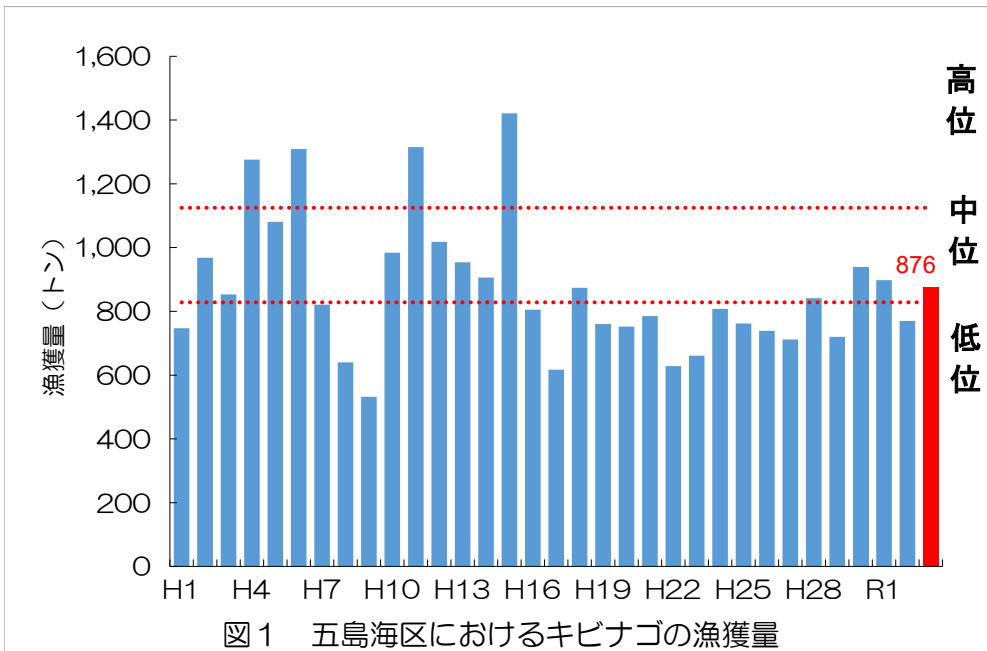


図1 五島海区におけるキビナゴの漁獲量  
 (H18までは農林水産統計年報、それ以降は推定値)

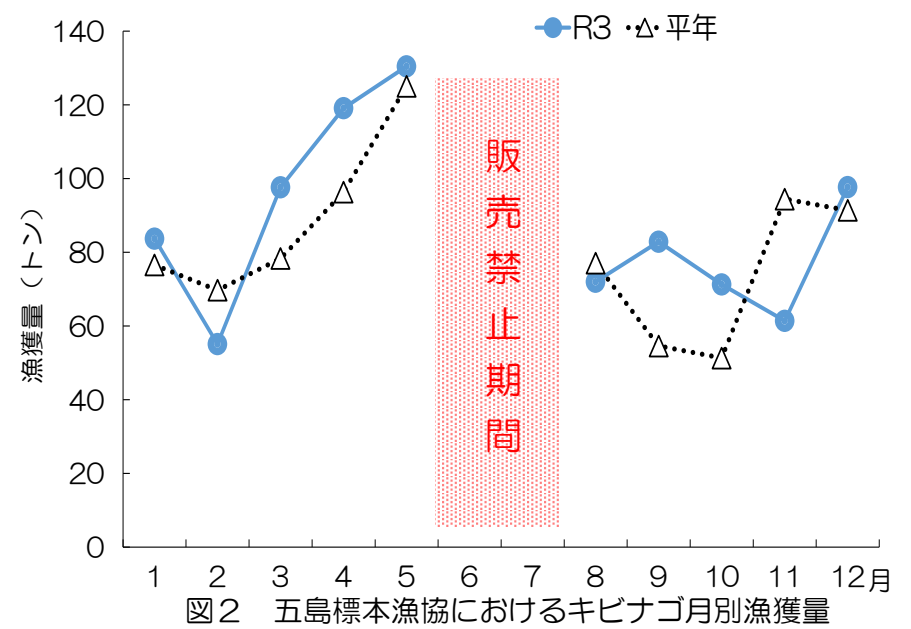


図2 五島標本漁協におけるキビナゴ月別漁獲量

五島海区におけるキビナゴ漁獲量から資源状況を評価すると、令和3年におけるキビナゴの資源水準は**中位**にあり、過去5年間の動向から**横ばい**と判断しました。（図 1）

※ 資源水準：H1～R2の漁獲量の最大値と最小値の間を3分割し、828以下を低位、828～1,125を中位、1,125以上を高位としました。  
 ※ 資源動向：過去5年間の漁獲量の平均値より 20%以上下回った場合を「少ない」、上回った場合を「多い」、中間を「横ばい」としました。

### II. 近年の産卵期の特徴

これまでの研究事例では、五島海区におけるキビナゴの産卵期は6～9月と考えられています。直近5ヶ年の産卵期を見ると、平成29年は6月～10月まで、平成30年～令和元年は7月～9月まで、令和2年は5月～10月、令和3年度は6月から成熟したキビナゴが確認される等、産卵期に若干の年変動が生じています。（図 3）

生殖腺指数は、キビナゴの体重に対する卵巣・精巣の重さの割合を指標にしたものです。卵巣・精巣が発達したキビナゴが多い月に色をつけています。

令和3年は3, 7, 12月欠測

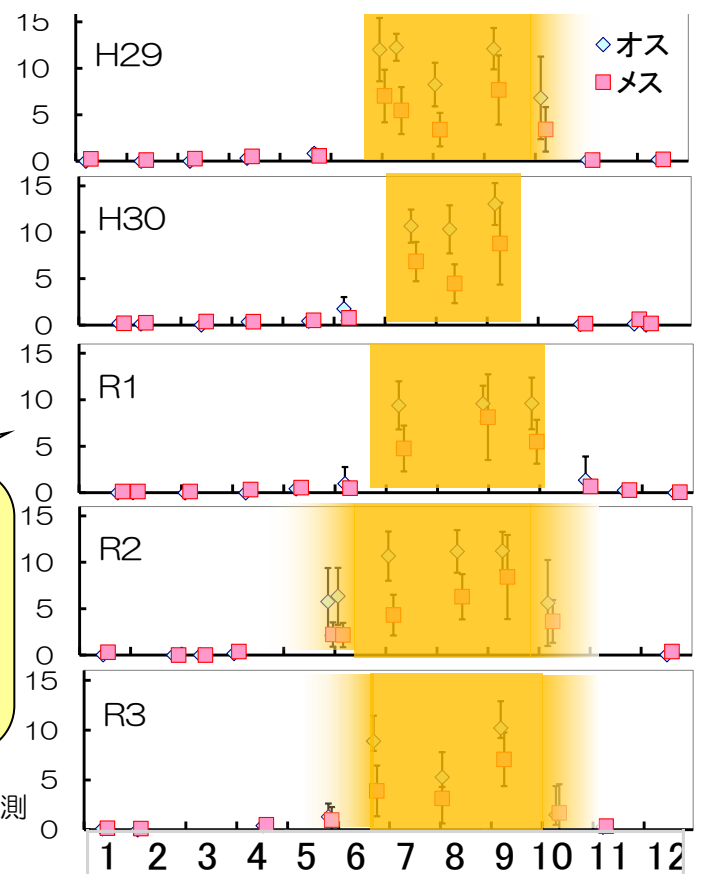


図3 生殖腺指数の月別の推移